|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(23)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2024年6月8日　週間祈りカード | | | |
| △産業宣教  暗闇に勝った光の産業(Ⅰペテ 2:9) | △RTとTCK伝道学  暗闇文化に勝ったレムナント(使19:8) | | △核心  伝道弟子が見るべき暗闇と光(使1:14、27:24) |
| △イスラエルの人々は何を逃したのでしばしば暗闇の中に陥るのか  □序論\_ 237-5000種族  1.237,5000種族を悟れなければ、どんな問題が起こるのか分からない。237,5000種族の中に起こる霊的問題は私たちの子どもに、霊的な伝染病が全世界にわざわいで臨む。  2.伝道、宣教の祝福が分からない。「天と地のすべての権威をもってともにいる」わたしの名によって悪霊を、病気の者に手を、御座に着かれた主がともに、証人となる力を与える。  3.教会で献金することが光の経済の始まり  □本論\_ 0.1%の人が悟った。  1.創14:14-20 アブラハムが悟り  1)創12:1-9 アブラハムが全く分からない  2)創13:1-13 未来が心配で甥を連れて出る。ハガルを通してイシュマエル産む。行く所ごとに危機  3)創13:14-18 決断を下して祭壇を築く。信仰の先祖になる  2.Iサム16:1-13 神様がサムエルとダビデを立てられる  1)Iサム17:1-47 大きな霊的戦い  40日間主を愚弄して呪ったゴリヤテが自分の神の名前でダビデを呪う。ダビデは「私はおまえがそしる主の御名によって立ち向かう。人の命が主にあること、世界中に主が真の神だということを証しする。主がお前の首を私の手に渡された」と話した。  2)雅4:1-5 1千やぐらを建てる  3)I歴29:10-14 一生祈って神殿を建てる  3.I列18:1-15 オバデヤは預言者100人を隠す。アハブ王に認められる臣下、エリヤの弟子。これが鍵。  1)I列18:16-40 すべての偽りの預言者を倒すお手伝い  2)I列19:1-21 エリヤが大きい恵みを受ける  3)Ⅱ列6:8-24 ドタンの町運動で戦わずにアラム軍隊に勝つ  4.イザ6:1-13 「切り株は別にいる。次世代」レムナント  1)ダニ1:8-9 この契約をダニエル、2)ダニ3:8-24 ３人の青年、  3)エス4:1-16 エステルが握った。完全に暗闇を倒す  5.ロマ16:25-27 ロマ16章の人々を立てる  1)16:1-2 支援者　2)16:3-4 同労者　3)16:23 家主  世々にわたって隠されていたこと、とこしえまであることを今や明らかにされる。  □結論  1.イエスが説明した神の国のこと(1:3)を次世代に金土日時代開いて伝達すべき。本当の祈りは、まず神の国と神の義を求めること。  2.三つの庭　異邦人の庭、子どもたちの庭、祈りの庭を見つけ出すべき  3.237、5000種族生かすにはTCKだ。 | □序論\_サミット(Top)  霊的サミット-だれでも成功するためにトップに上がろうとするが、レムナントは霊的サミットに先になるべき  1.創41:38未信者の王が「これくらい主の霊の宿る人を初めて見た」と言った。  2.Iサム16:13ダビデは出て行く前に「この日以来、主の霊が激しく下った」  3.Ⅱ列2:9-11２倍の霊によってドタンの町運動を行ったエリシャ  □本論  1.レムナントの答え  1)荒野(申6:4-9) -荒野に入る前、「心、いのち、力を尽くして主を愛して、子どもに教えなさい」刻印させるとても重要な運動をした。  2)ミツパ運動を行ったサムエル。これがレムナント運動。  3)神殿運動をしたダビデ  4)ドタンの町運動をしたエリシャ | 5)心-バビロンで心を定めたが働きが起こった。  6)会堂運動が起きた。キリスト、礼拝）、神の国が説明された。  2.TCK  わざわい現場- TCKが全部奴隷、捕虜、属国なったわざわい現場の主役だ。これから5000種族に入って行く人々がTCKだ。  3.親、指導者  心(祈り) -心に留めて祈るだけだが働きが起こった。次世代に対してはそうだ。  □結論  1.1000年の答え-聖書のレムナントが一生を生きて1000年の答えが起きた。  2.100年の答え-この契約の中にいるから事件が一つ起これば、100年の答えを受けた。  3.職業-永遠の作品-彼らが残した職業は永遠の作品になる。 | がん、RT（力)、重職者(霊的サミット)回復しなければならない。  □序論\_運命を変えること  やぐら-永遠の嗣業とすれば良い。  旅程-永遠の作品になるのだ。これが黙想運動だ。  道しるべ-永遠の遺産になるべように残すのだ。  健康回復、霊的力を受ける黙想祈り(祈り+呼吸)を始めなさい。  瞑想運動は私が主人になること、黙想運動は神様が私の主人なること  1.Ⅱコリ10:4(過去) -私の間違ったやぐらを打ち倒さなければならない。  1)私中心　2)世の中中心　3)ネフィリム-サタンに捕えられること  2.今日すること-やぐら、旅程、道しるべが  1)たましいの中に(創1:27、2:7) 　2)脳に刻印されるべき  3)遺伝子の中に入るべき  3.生活の中で  1) 3集中-朝に目を覚まして、寝る前に5分だけ祈り  2) 3セッティング-みことば成就、祈りの流れ、伝道の門が見える。  3) 3答え-問題、困難、危機から神様は良いことを与えようとされる。  □本論\_根本が見え始め  1.救いの理由  1)発生-エデンの園事件、ノアの洪水事件、バベルの塔事件は今も続いている。神のようになりなさい。ある日、覆われてしまう(ネフィリム)。力が生じるので答えだと考えるが崩れる(バベルの塔)。  2)出5:1-12:46血の契約から完全に抜け出したモーセ  3)三つの祭り-キリストの血で解放(過越祭)。荒野で穀物をおさめた(聖霊の満たし)。私たちの背景が御座(仮庵祭)  2.分からないから来る問題  1)士21:25自分の目に良いこと　2)人間中心主義　3)偶像時代  3.解決策  1)イザ6:13、イザ7:14レムナント、インマヌエルのその名  2)使1:1-14マルコの屋上の部屋で完成　3)使19:21,23:11,27:24ローマ  □結論\_運命を変えに行くこと  1.始まり  1)使13:1-12聖霊の導き、力、答えから受けなさい→暗闇の勢力x答えを得た総督  2)使16:6-40うまくいかないとき、本当に祈ってターニングポイントを迎えること→リディア、悪霊につかれた者の癒やし、監獄で働き  3)使19:1-21マルコの屋上の部屋で起こった働きそのまま再現→ティラノで神の国、癒やし、ローマ  2.職業、祈り、すべてが237-5000と疎通-あらゆる国の人々、万民、地の果て  3.一つの国、一つの地域、一つの教会の契約を握りなさい(マタ5:14、Iペテ2:9、イザ60:1) |
| △散らされた弟子たち  光の証人（マタ24:14) | |
| 散らされた弟子たちは光の証人。伝道、宣教の歩みに従って地球の運命が決定される。主はすべての国の人々に福音が証しされた後に終わりが来ると言われた。  1.出5:1-12:46この光をモーセが証し  エジプトのすべての偶像と暗闇文化をすべてひっくり返した。創造の光が輝く瞬間、働きが起こる。  2.ダニ3:8-24シャデラク、メシャク、アベデ・ネゴ  偶像を作っておいてお辞儀をしろという所に光を。 | 3.神像 使18章、アポロ、アルテミス、大きい神像がある所に光を。  4.ローマ神像使19:21  ローマが神像を作っておいて、お辞儀をしなさい。バビロン、ローマ、日本が全く同じだ。悪魔がさせたこと。  5.ロマ16:25-27この祝福は世々にわたる前からとこしえまであること。キリストが与えられた、やぐら、旅程、道しるべを契約として握らなければ、運命が変わらない。それゆえ、私たちはこの運命を変えに行く。 |
| 2024第1,2,3 RUTC答えの永遠(23)　 (社)世界福音化伝道協会　www.weea.kr | | | |
| 2024年6月9日　週間祈りカード | | | |
| △区域メッセージ第23週  時代を生かす力と永遠の答え(使1:8) | △聖日１部  知恵ある者、愚かな者(Ⅰコリ1:18-31) | | △聖日２部/レムナントサミット委員会教師献身礼拝  レムナントが知るべき奥義(Ⅰコリ1:1-12) |
| △私たちには時代を生かす力がないが、神様がこれで(使1:8)永遠の答えを受けるように約束された。それなら、一日に10分でも空気がきれいな所で散歩して深い呼吸をすれば、とても健康が戻ってくる。がんになった方々は24すれば良い。  □序論  1.やぐら これをしながら、イエス様がオリーブ山で40日間説明されたこのやぐらを祈るのだ。  2.旅程 ここに従って旅程を与えられた。  3.道しるべ そして、カルバリの丘からローマまで道しるべを与えられた。  △これを続けて祈れば、日が経つにつれ、健康になる。イエス様が主の祈りを教えられたときも「御国が臨みますように」と祈りなさいと言われた。そして「まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます」と言われた。すると、３時代を生かす答えが来る。  □本論  1.私に対する３時代  1)過去-難しかったことが土台になる。  2)今日-問題に答えを見つけるようになって、葛藤が生じるときは更新できて、危機は機会になる。  3)未来-神様がくださった御座の祝福と背景を続けて味わうようになる。  △私に対する３つの答えだ。レムナントは神様の慰めを受けて他の人と親、家系を生かさなければならない。信仰生活を良くしようとするなら、人の声を聞いて神様のみことばを悟れば良い。  2.職業に対する３時代  1)専門化-職業にただ、唯一性、再創造を発見すること。  2)弟子化-職業に多くの人を生かす弟子化が起きる。  3)世界化-職業が237か国、5000種族と合うようになる。5000種族は南米とオセアニア州、1/4はアフリカ、1/4は東南アジアの方に隠されている。そこに光を照らさなければならない。  3.教会が３時代を開くこと  1)講壇を通してみことば成就が与えられる。  2)重職者は現場やぐらだ。地域にやぐらが建つこと  3) RT時代を生かす人々は副教役者  □結論\_やぐら(見張り人)  聖日に教会で健康と霊的力を受ければ、目に見えないやぐらとなる。私たちがこのやぐらを守る見張り人になるのだ。落胆しないように。私たちのひとりの祈りが、すべてを生かすようになる。それが基準だ。私たちのひとりの祈りが家系を生かすことが基準だ。「主イエスを信じなさい。そうすれば、あなたもあなたの家族も救われます」霊的なことはみな伝えられる。 | ※私は神様の慰めを受けて他の人を生かすのだ。  □序論  ※イエスが教えられた神の国のことを悟って、世界福音化したパウロのメッセージ-十字架のことば  1.十字架のことばを愚かに見た強大国  1)エジプトは血のいけにえを愚かに見て滅びた  2)ペリシテに主の証拠を見せたダビデ  3)福音が証しされたが信じないバビロン  4)十字架のことばを軽視したイスラエル  2.十字架のことばを愚かに見た人の結果  1)悪魔に捕えられて言いなりになる。  2)偶像崇拝　　3)精神病　　4)肉体の病気  5)傷を次世代に伝達　　6)地獄背景の中に生きて地獄に行くこと  3.十字架のことば  1)創3:15女の子孫が蛇の頭を打つこと  2)出3:18奴隷になったとき、血のいけにえをささげた日に出て来るようになること  3)イザ7:14捕虜になっていたとき、処女が身ごもって男の子を産む。その名がインマヌエルであることを悟る日に解放  4)マタ16:16属国のとき、あなたは生ける神の子キリストです。握って勝利。  5)ロマ1:16、Iコリ1:18流浪の民時代。十字架のことばは、私たちには神の力が備わっている。  ※この契約を味わえば、私たちの脳、遺伝子の中、たましいの中に入力。そのときから、働きが起こるようになる。  □本論\_十字架のことば  1.私の過去の運命をみな変えること(18-25節) - 12  1)創3、6、11章、あなたが神様のようになる、ネフィリム、バベルの塔  2)宗教　自分が作っておいてお辞儀をして。このような愚かなことをするようになるのだ。  3)霊的問題が来るしかはなくて、子どもに3～4代に行く。  ※たましいと遺伝子、脳の中に入っているのを変えるのは、ただ十字架のことば、神様のみことばだけだ(18-25節)。  2.今日の運命をひっくり返すこと(20節)  1)やぐら 40日間、神の国を説明して、私たちにやぐらを建てられた  2)旅程 やぐらに従って旅程を行くこと  3)道しるべ 人を生かす道しるべを建てること  ※やぐら、旅程、道しるべを置いて霊的な祈りを始めれば、私のたましいと脳、からだが生かされる。神様のことを完全に回復しなさい。  3.永遠の運命をひっくり返すこと(26-30節)  ※私たちを生かして、今日を生かし未来を生かすことは神様の力だけができる  1)次世代に伝達　2)来世と関連性　3)永遠に残ること  □結論  1.この契約を握って祈れば、たましい、からだ、脳が癒される  2.人の助けを待たずに神様の力を体験して人を助けなさい  3.すべての暗闇が終わるように、十字架のことば、回復しなさい | | どのようにしなければならないかという質問をたくさんするが、福音と祈りをよく理解すれば見える。これをレムナントに必ず知らせなければならない。  レムナントは、考えと心を通じて何でも脳に保存される。脳に刻印されればその通りに行く。もう少しして見れば、持って生まれた遺伝子を通過する。そうするうちに、私たちのたましいの中に入り込む。このとき、働きが起こる。先に親と教師が神様の恵みを受けなければならない。「恵みとして与えてくださったものを知るのです」   |  |  |  |  | | --- | --- | --- | --- | | 公生涯3年  捨てること | 40日オリーブ山  神の国のこと | 10日(力が生じる)  マルコの屋上の部屋 | 使2:42主日  礼拝成功 | | 使2:46-47  毎日 | 定刻祈り  同じ祈りの課題 | 24、25、永遠 | 7.7.7 | | 味わう、待つ、挑戦 | | | |   △レムナントは泡があってはならない。何をすべきか。これをしなさい。  □序論  1.傷を捨てなさい  2.環境にだまされてはならない  3.神様の慰めを受けて他の人を生かしなさい  □本論  1.Iコリ2:1-5レムナントに私の知恵でなく、神様の力を教えなさい。  タラントが見える。タラントは神様が与えられることであるから。  1)必読書を読んでみことばで答えを見つけ出すべき  2)人物-キリストという目で見るべき  3)三つの祭り　　4)礼拝-祈り  2.Iコリ2:6-8レムナントに神様の奥義のうちにある、隠された神の知恵を教えなさい。世界福音化することができるように専門性が出て来る。  1)ただ　2)唯一性　3)再創造  △レムナントだけ持っている神様が与えられた、ただが見える。  3.Iコリ2:10-12聖霊-すべてを分からせてくださる。それゆえ、祈れば良い。世界化となる。  1) WITH 　2) Immanuel  3) Oneness　すべてが合わさって神様のみこころを成し遂げる。  □結論\_ 7.7.7を味わえばタラントが見える。  祈りで味わって編集、設計、デザインを継続しなさい。  プラットフォームが作られる。  他の人に光を照らすことができる見張り台が生まれる。  神様と通じるアンテナが生まれる。  △レムナントは神様の契約を確かに握ってあらかじめ成功させなさい。私がどうして私の話を教えるのか。私がどのように世の中の話を教えるのか。神様から来たことを教えなければならない。キリストを証しすべきだ。サタンと暗闇はキリストの前にひざまずく。 |